

世界初、AI学習用音声データの管理・登録を通じてトレーサビリティを確保する 一般社団法人「日本音声AI学習データ認証サービス機構(AILAS)」を設立

音声のAI学習用データを管理し、追跡を可能にする世界初のフェアトレードシステムの構築を目的とした、一般社団法人「日本音声AI学習データ認証サービス機構(AILAS：アイラス)」(所在地：東京都渋谷区、代表理事：倉田 宜典 以下、AILAS、)を設立することをお知らせします。



一般社団法人「日本音声AI学習データ認証サービス機構(AILAS：アイラス)」の設立背景

昨今、機械学習技術の急激な進化によってAIの具体的な利活用が進んでいます。これまでは人間にしか実現できなかったことがAIにもできることが増えたことにより、多くの人に恩恵をもたらし始めています。

その一方、加速度的な進化により、AIの開発利用にまつわる様々なルールや法整備が追いついていないことが問題になり始めています。また昨今、実在する有名な実演家やキャラクターそっくりの音声を生成できる音声AIが登場し、SNSを賑わすことが増えたことから、AIに対する議論も活発に行われています。

このような状況下、音声AIの課題に詳しい有識者で議論をする中で「日本で培われ進化をしてきた独自のコンテンツ産業の文化的価値が、AIの無秩序な開発、活用により棄損することを防ぐためフェアトレードシステムを構築・運用し、数多のクリエイターとAIの共存共栄を実現するための活動を行う」ことが必要であるという結論に達し、一般社団法人「日本音声AI学習データ認証サービス機構 (通称AILAS)」を設立することとなりました。

AILASが目指すのは有名な実演家やキャラクターの権利を守りつつ、そっくりの音声をビジネスで正しく活用できるようにするフェアトレードシステムの実現です。音声という限られた領域からのスタートではありますが、多くの関係者の皆様のAI全体の課題解決の小さな一歩となることを目指します。

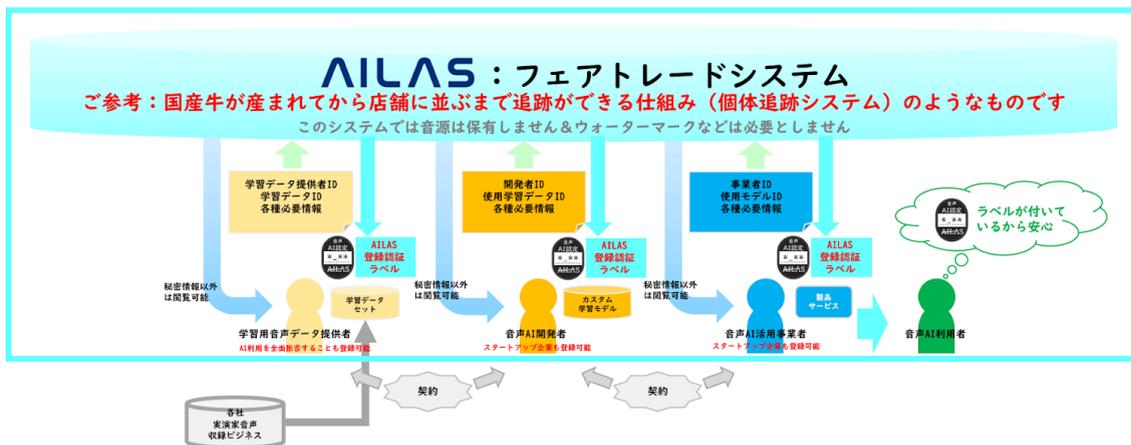
AILASの活動概要

AI音声のフェアトレードを行うためのルールを作成し、システムの構築、認定証を発行することを目的とする社団法人です。

計画中の事業概要：

- ・ 録音音源のAI利用をトラッキングできる仕組みの提案、開発と運用
- ・ 音声AI著作権関連情報の調査、収集、分析、報告
- ・ AILAS登録認証ラベルの登録/管理と認証ラベルの発行
- ・ AILAS登録認証ラベル発行情報の会員への公開

<構築を予定している仕組み>



AILAS代表理事 倉田 宜典のコメント

AIの進化は以前より予測はされてきました。しかしながら昨今の進化は多くの人の予想を上回っているため、様々な影響が具現化してきています。私たちAILASはAIの普及を「推進する」/「反対する」ということを行う団体ではありません。また、利益を追求する団体でもありません。私たちが目指すのは「現在起きている課題を理解し、整理し、可視化することを通じて異なる思いを持った人たちがお互いのことを理解しやすくするための基盤を整える」ことです。この活動を推進することで、日本のコンテンツ文化の発展に寄与できるよう尽力して参ります。

法人概要

名称 : 日本音声AI学習データ認証サービス機構 (AILAS) 」
登記日 : 登記手続き中
代表理事 : 倉田 宜典
理事 : 浅見 敬、伊澤 元泰
所在地 : 東京都渋谷区渋谷3丁目5-16 渋谷3丁目スクエアビル2F
URL : <https://www.ailas.or.jp>